

第31回全国都道府県対抗男子駅伝 大会予想と資料

1 優勝・上位争い 予想のポイント

- ① 1・2区にスピードがあり、安定した力を持つ選手を配置でき、最初から先頭集団に加われるかどうか
- ② 3区の一般選手区間が重要で、前半無理をしても後半もねばれる選手がいるかどうか
- ③ 4・5区の高校生区間に調子のよい選手を配置することができるか
- ④ 7区にスピードと安定性を持ち、かつラストスパートに自信を持つ選手を起用できるか

過去の優勝チーム区間通過順位表

回	チーム名	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	7区走者	2位との差(秒)
1	広島	37	17	4	5	4	4	1	国近智昭	6
2	京都	13	15	4	2	3	3	1	高岡寿成	35
3	福岡	5	1	1	1	1	1	1	小島勝弘	51
4	兵庫	4	6	5	5	2	2	1	入船忠幸	24
5	鹿児島	13	7	2	4	1	1	1	渡邊敏	57
6	愛知	3	2	1	1	1	1	1	大津賢	53
7	福岡	2	3	4	1	1	1	1	尾田賢誠	50
8	福岡	3	3	2	2	1	1	1	帯刀秀一	100
9	長野	2	2	5	5	1	1	1	上野裕一郎	5
10	長野	1	1	3	3	2	2	1	佐藤悠基	2
11	長野	10	8	2	2	1	1	1	北村悠聡	48
12	兵庫	9	2	1	1	1	1	1	帯刀秀一	93
13	長野	3	2	1	1	1	1	1	上野裕一郎	13
14	長野	3	1	4	2	1	1	1	竹澤健介	80
15	兵庫	2	2	13	4	4	4	1	宇賀地強	3
16	栃木	1	2	7	1	2	2	1	竹澤健介	31
17	兵庫	1	1	7	4	7	5	1	北村圭聡	22
18	兵庫	1	1	7	4	7	5	1	矢野圭	5
19	長野	14	6	1	3	3	3	1	服部圭	35
20	埼玉	6	1	2	1	1	1	1	山本翔	24
21	愛知	14	8	2	1	1	1	1	上野裕一郎	31
22	長野	2	7	4	1	1	2	1	設楽悠太	19
23	埼玉	10	6	6	2	5	4	1	相澤雄飛	46
24	福島	4	5	7	3	1	2	1	中谷	35
25	長野	10	4	15	8	3	1	1		17
26										
27										
28	長野	2	3	4	1	1	1	1	上野裕一郎	25
29	長野	4	6	4	1	1	1	1	鈴木芽吹	131
30	長野	1	1	7	4	1	1	1	伊藤大志	44

- ・ 過去30大会の結果から見ると、5区終了時点でトップの場合、優勝確率は61%さらに、5区でトップであればフィニッシュタイムが2位との差も大きい
- ・ 反対に7区アンカーでの逆転劇は13回(確率46%)
- ・ 10秒以内での決着は5回(最少は10回大会の2秒差)

総合力

評価A(優勝を争うチーム) 兵庫、宮城、大阪、京都、福島

評価B(上位入賞を狙えるチーム) 岡山、北海道、埼玉、佐賀、広島

最年長

40歳5ヵ月 佐賀・上野裕一郎(ひらまつ病院)